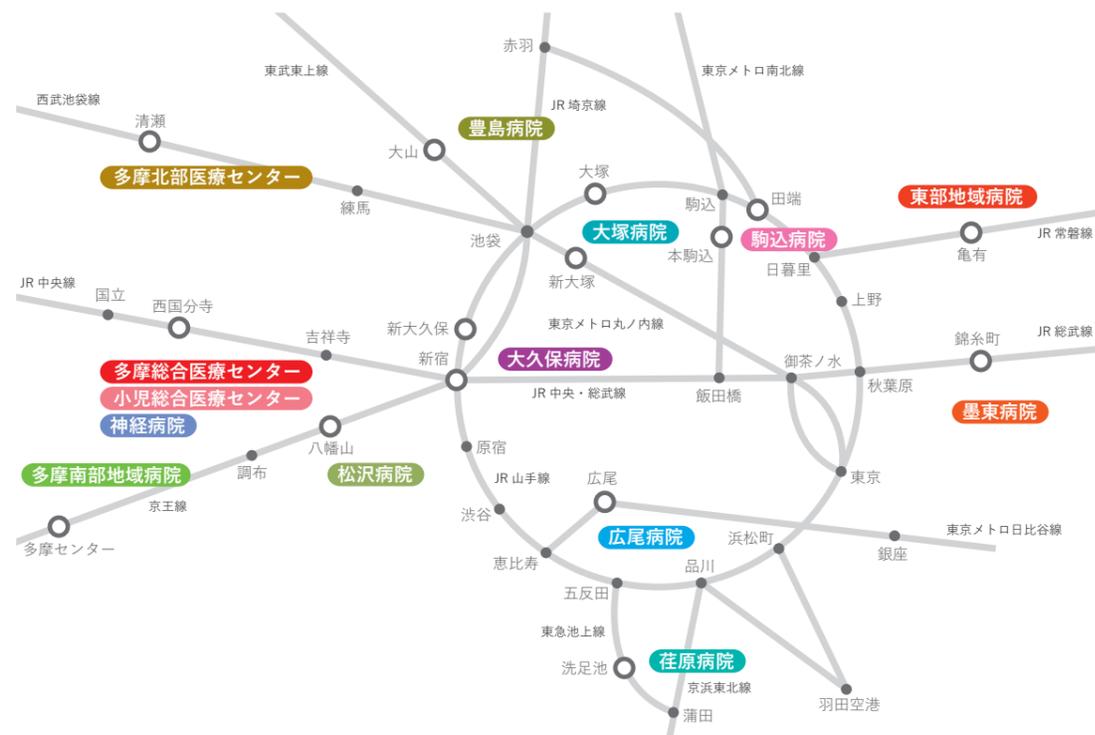


病院一覧

● 広尾病院	☎ 03-3444-1181	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿二丁目34番10号
● 大久保病院	☎ 03-5273-7711	〒160-8488	東京都新宿区歌舞伎町二丁目44番1号
● 大塚病院	☎ 03-3941-3211	〒170-8476	東京都豊島区南大塚二丁目8番1号
● 駒込病院	☎ 03-3823-2101	〒113-8677	東京都文京区本駒込三丁目18番22号
● 豊島病院	☎ 03-5375-1234	〒173-0015	東京都板橋区栄町33番1号
● 荏原病院	☎ 03-5734-8000	〒145-0065	東京都大田区東雪谷四丁目5番10号
● 墨東病院	☎ 03-3633-6151	〒130-8575	東京都墨田区江東橋四丁目23番15号
● 多摩総合医療センター	☎ 042-323-5111	〒183-8524	東京都府中市武蔵台二丁目8番29号
● 多摩北部医療センター	☎ 042-396-3811	〒189-8511	東京都東村山市青葉町一丁目7番1号
● 東部地域病院	☎ 03-5682-5111	〒125-8512	東京都葛飾区亀有五丁目14番1号
● 多摩南部地域病院	☎ 042-338-5111	〒206-0036	東京都多摩市中沢二丁目1番2号
● 松沢病院	☎ 03-3303-7211	〒156-0057	東京都世田谷区上北沢二丁目1番1号
● 神経病院	☎ 042-323-5110	〒183-0042	東京都府中市武蔵台二丁目6番1号
● 小児総合医療センター	☎ 042-300-5111	〒183-8561	東京都府中市武蔵台二丁目8番29号

※神経病院、小児総合医療センターでは初期臨床研修を実施していません。



地方独立行政法人
東京都立病院機構
 Tokyo Metropolitan Hospital Organization

地方独立行政法人 東京都立病院機構 法人本部 総務部 人事課 人材育成グループ

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5 東京都医師会館3階 電話番号 03-5577-2141

令和7年6月発行

登録番号7(2)



令和8年度

地方独立行政法人 東京都立病院機構

臨床研修医募集案内

Tokyo Metropolitan Hospital Organization



- 広尾病院
- 大久保病院
- 大塚病院
- 駒込病院

- 豊島病院
- 荏原病院
- 墨東病院
- 多摩総合医療センター
- 多摩北部医療センター
- 東部地域病院
- 多摩南部地域病院
- 松沢病院



都立病院機構の目指す方向性

将来にわたって、都民の誰もが 質の高い医療を受けられ、 安心して暮らせる東京を実現

高齢化や医療の高度化など医療環境の変化のスピードが加速する中でも独法化のメリットをいかして、柔軟な人材確保や迅速な経営判断などにより都民ニーズに機動的に対応。

行政的医療等の 一層の充実

- ・ 行政的医療等の充実・強化
- ・ 災害・感染症等への着実な対応

地域医療の 充実への貢献

- ・ 地域包括ケアシステム構築への貢献
- ・ 地域とともに人材を確保・育成・活用

行政的医療とは

項目及び考え方	医療課題
法令等に基づき対応が求められる医療	● 精神科救急医療 ● 医療観察法医療 ● 結核医療 ● 感染症医療（主に一類・二類） ● 災害医療
社会的要請から特に対策を講じなければならない医療	都民ニーズ、患者ニーズと比較して、一般医療機関等のサービス提供が質的・量的に不足する医療分野について、都の医療政策を推進する上で担うべき医療
一般の医療機関での対応が困難な医療	多様なマンパワーの確保や特別な対応が必要で採算の確保が難しいことなどから、民間の取組が困難な医療
都民ニーズが高く高度な医療水準とそれを支える総合診療基盤により対応する医療	● 小児専門医療（心臓病、腎臓病等） ● 難病医療 ● アレルギー疾患医療（重症、難治性） ● 精神科身体合併症医療 ● 精神科専門医療（アルコール、薬物依存等） ● 造血幹細胞移植医療 ● エイズ医療 ● 救急医療（熱傷等） ● 障害者合併症医療 ● 障害者歯科医療 ● 島しょ医療
新たな医療課題に対して先導的に取り組む必要がある医療	● 周産期医療（MFICU、NICU対応等） ● がん医療（難治性、合併症併発等） ● 救急医療（三次、CCU、SCU、二次（休日・全夜間）） ● 小児がん医療 ● 児童・思春期精神科医療 ● 移行期医療 ● 外国人患者への医療

TOKYO

Metropolitan
Hospital
Organization

01

基本的診療能力の修得を ベースとしたプログラム

各病院では、臨床研修の基本理念※を遵守した研修プログラムを用意しています。また、必修科目については、全てのプログラムで内科、外科、小児科、産婦人科、精神科、救急、地域医療を必修研修とし、それらの分野の到達目標が達成されるように病院ごとにプログラムを立案しています。目標が達成されていることの確認に研修評価を実施しています。

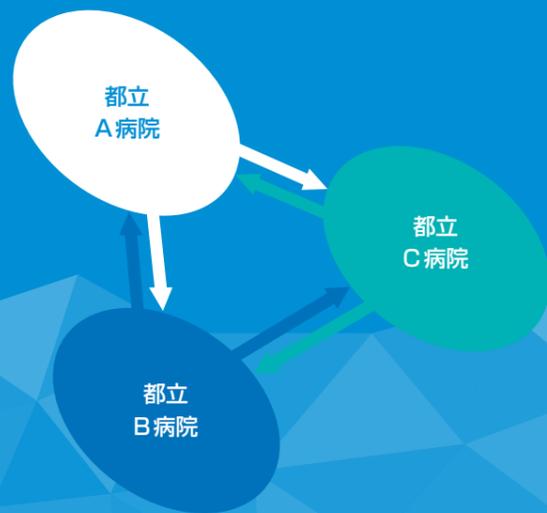
※臨床研修は、医師が、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付けることのできるものでなければならない。

02

病院の特色を活かした プログラム

各病院では、それぞれの特色を活かした魅力ある研修プログラムを用意しています。研修プログラムの詳細については、各病院のホームページをご覧ください。また、臨床研修病院間では下図のような連携体制を構築しており、その結果として各病院の特色を活かした魅力ある研修プログラムが可能になっています。必要に応じて複数の病院で研修を行うことが特徴のひとつです。

※採用選考及びマッチングの希望順位登録は病院ごとに行います。



03

東京医師アカデミーとの 整合性を重視したプログラム

基本的な診療能力を土台とし、さらに総合診療能力を兼ね備えた専門医を育成する専門医受験資格取得等を目的とした東京医師アカデミーの研修プログラム（5ページ参照）と整合性を持たせた研修プログラムを用意しています。専門医受験資格取得は東京医師アカデミーの目的の一つになっています。

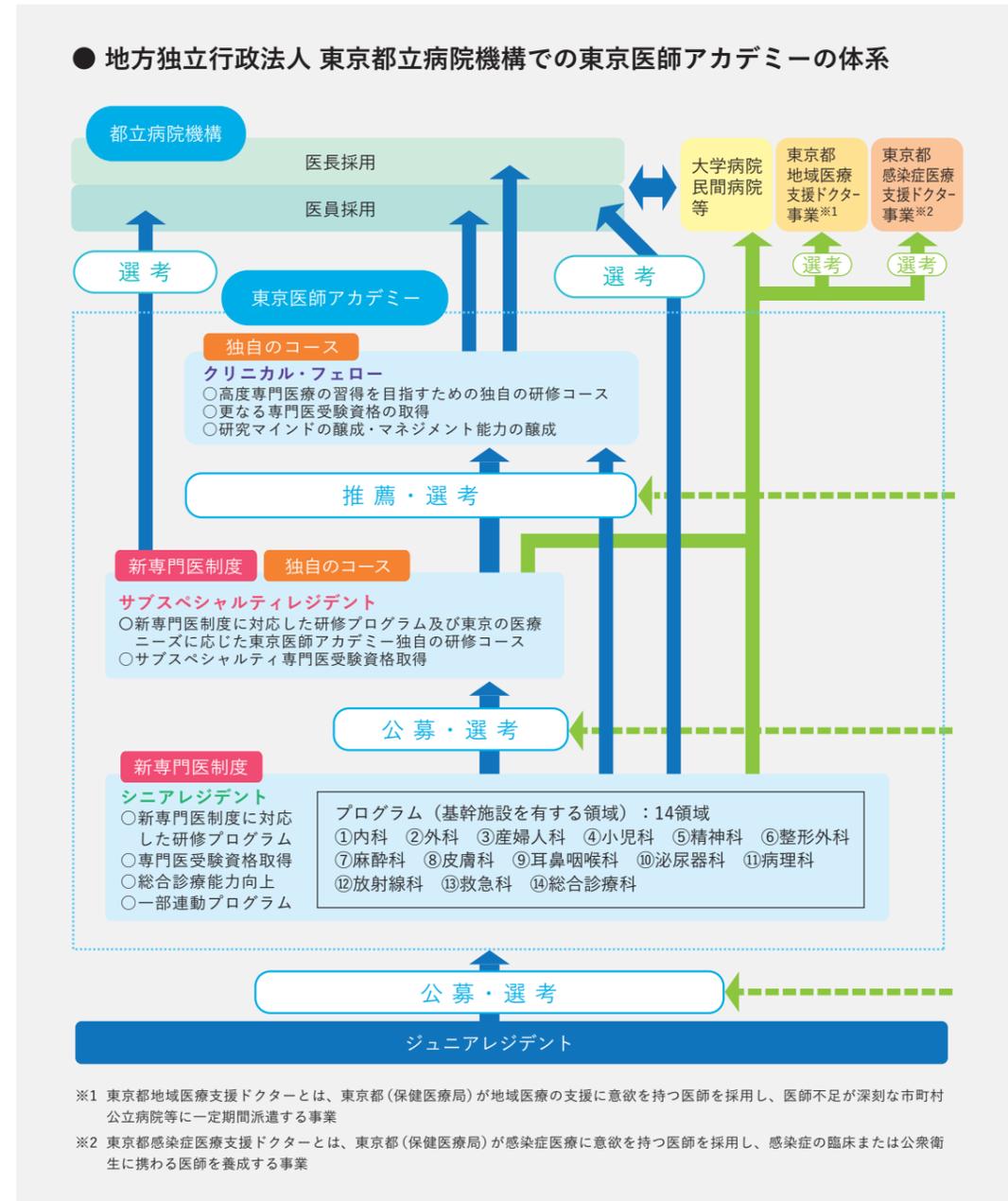
04

研修成果の発表、 指導医と研修医の交流

毎年2月頃に、12病院の各病院代表レジデントが研修成果を発表し、指導をおおぐ「ジュニアレジデント合同発表会」を開催しています。

この発表会は、研修医が臨床研修の成果を発表することにより、お互いに医師としての視野を広げることを目的としています。

2年間の基本的診療分野の研修後、希望者は選考により、「東京医師アカデミー」の体系の中で、専攻医として、専門医受験資格取得等を目的とした専門臨床研修を受けることもできます。また、シニア終了後に、より高度な専門臨床能力を身につけたい方については、クリニカル・フェロー、サブスペシャリティレジデントの道も用意されています。



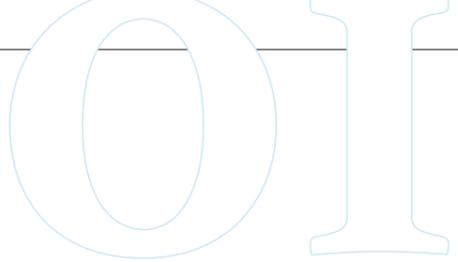
東京医師アカデミーは14病院で7,000床を超えるスケールメリットと豊富な症例を活かし、専門臨床研修について、カリキュラムの充実や指導体制の強化等を図り、これまで以上に、臨床を重視した質の高い医師を育成するシステムです。

	募集人員		選考日程（予定）	
	医科	歯科	医科	歯科
広尾病院	6名	1名	9/6（土）	9/11（木）
大久保病院	4名	—	8/22（金）	—
大塚病院	6名	1名	8/2（土）	8/22（金）
駒込病院	12名	1名	8/16（土）	8/16（土）
豊島病院	6名	1名	8/23（土）・24（日）	9/6（土）
荏原病院	5名	1名	8/21（木）・22（金）	9/5（金）
墨東病院	14名	1名	8/15（金）・16（土）	8/23（土）
多摩総合医療センター	13名	1名	8/23（土）	8/30（土）
多摩北部医療センター	5名	1名	7/26（土）・8/2（土）	9/5（金）・12（金）
東部地域病院	3名	—	8/8（金）・25（月）	—
多摩南部地域病院	6名	—	8/5（火）・19（火）・26（火）	—
松沢病院	8名	—	8/23（土）	—

応募資格	令和8年施行の医師国家試験を受験する予定の方
処遇（令和8年度）	<ul style="list-style-type: none"> [身分] 東京都立病院機構 任期付病院職員 [勤務形態] 週5日勤務（宿直あり） [有給休暇等] 1年目10日付与。他に夏季休暇等あり [報酬] 採用前に改定があった場合は、その定めによる。月額約323,400円（宿直月4回の場合）他に賞与等あり [保険] 健康保険、厚生年金保険あり [宿舎] あり（詳細は、各病院にお問い合わせください。）
選考方法 / 出願方法及び時期	各病院のホームページをご覧ください。
病院見学	各病院にお問い合わせください。
ローテイト	所属病院での研修で不足する症例や、経験できない症例がある場合は、病院間の連携により補うことができます。

注意事項 研修プログラム（募集人員及びスケジュールを含む）については、今後変更となる可能性があります。

広尾病院



研修プログラムの特徴

救急災害医療センターとして救急医療を重点医療としているため、多数の救急患者を経験でき、総合診療科、麻酔科、救命救急研修がセットで系統的に研修できるプログラムとなっています。また、総合診療基盤を有する地域の基幹病院として急性期医療を担うことから、一般臨床でほとんどすべての疾患、病態を経験することができます。

さらに、先進的な高度医療も経験することができ、多くの学会の認定教育施設になっています。ローテイト診療各科のカンファレンス、各種の教育研修行事に加え、指導医による集合講義、臨床病理検討会など幅広い研修機会を設けています。地域医療として島しょでの研修を行うことができるほか選択科目では関心のある診療科で専門性を深めることもできます。

研修スケジュール(例)

	1 年次	2 年次
4月	内科 (消化器内科)	産婦人科・小児科
5月		
6月	内科 (腎臓内科)	外科
7月		
8月	内科 (循環器科)	救命救急センター
9月		
10月	総合救急診療科	地域医療 (地域/島しょ)
11月	精神科	
12月	麻酔科	選択
1月		
2月	総合救急診療科	
3月	選択	

* 一般外来研修は、内科ローテイト時又は地域医療研修時に並行で研修を行う。

研修責任者の声



循環器科医長
北條 林太郎 (研修管理委員長)

当院は、『東京ER・広尾』を標榜している救急医療、災害医療、島しょ医療、心臓病医療及び脳血管疾患医療を特徴としています。救急医療は1から3次救急を受けており、皆さんには、ER(内科・小児等)、救命救急センターの研修を通して、幅広い経験を積んで頂きます。東京都23区内唯一の基幹災害拠点病院として災害医療を学ぶ機会があり、また、島しょ医療として救急患者の航空搬送や、小笠原諸島や伊豆諸島での研修を受けることもできます。その他、定期的に行われる集合講義や、年に数回ICLS、JMECCといった蘇生コースを開催し、皆様の研修をサポートしています。院内での症例・臨床研修報告を通じて、学会発表の指導も行います。また、令和5年度より新たに病院総合診療科が設立され、さらに幅広い研修を行える環境となりました。ぜひ、当院で充実した2年間の研修を送りましょう。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント (R6採用)
宮本 温

当院では初期研修医がリーダーとしてERでの1次、2次救急の対応にあたるため、鑑別診断を考え、必要な検査・診療をするための思考力を身に付けることができます。また指導医の先生方によって開かれる「集合講義」は実践的な知識ばかりで、すぐに臨床に活用することができ、大変良い刺激となっています。

当院は東京都の島しょ医療の支援を担っており、急患搬送時のヘリ搭乗や離島研修では、院内で培った臨床能力を発揮する良い機会となります。また、当院で研修できない診療科は、協力型病院での研修も可能です。研修医同士は非常に仲が良く、ともに支えあいながら楽しく日々の研修を行っています。そんな当院の雰囲気を感じるためにも、ぜひ一度見学にお越しください。

救急・災害医療、島しょ医療、心臓病医療及び脳血管疾患医療に重点を置いた総合的な病院であり、「東京ER・広尾」を擁するほか、心臓循環器救急及び熱傷救急にも対応しています。東京都の基幹災害医療センターとなっています。

所在地 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿二丁目34番10号

TEL 03-3444-1181

病床数 一般378 精神30

診療科目 内科、糖尿病内分泌科、消化器内科、腎臓内科、脳神経内科、血液内科、感染症内科、病院総合診療科、リウマチ膠原病科、呼吸器科、循環器科、神経科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、外傷センター、リハビリテーション科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、救命救急センター、総合救急診療科、麻酔科、内視鏡科、輸血科、検査科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

大久保病院



研修プログラムの特徴

当院ではさまざまな症例があります。新たな臨床研修制度に準拠し、内科(6診療科)36週、外科8週、麻酔科8週、小児科・産婦人科・精神科・地域医療各4週(院外)を必修とし、救急12週については、ブロック研修4週(院外ER)の他、麻酔科4週分、さらに当直を並行研修として含めることにより12週とします。希望選択期間は32週(4週単位を基本)あり8週以内の院外研修が可能です。一般外来研修は内科・外科研修期間中に週1回半日を並行研修として行います。

研修スケジュール(例)

	1 年次	2 年次
4月	内科 (腎臓、消化器、呼吸器、糖尿病、循環器、神経)	救急
5月		地域医療
6月		精神
7月		小児科
8月		産婦人科
9月		内20日間 一般外来
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月	外科	4週救急

研修責任者の声



麻酔科部長
芦刈 英理 (臨床研修管理委員会委員長)

大久保病院は日本一の繁華街、歌舞伎町にある急性期病院です。研修制度の特徴は、

- ①2次救急ながら、救急外来での症例を多く経験でき、一般の初期診療が学べます。
- ②内科では毎週月曜日に、内科認定医試験のレポートに基づいた形式で、経験した症例の提示を行い、症例報告の能力が身に付きます。
- ③研修医の数が少ないため、各科のローテーションで丁寧な指導を受けることができます。当院では、臨床研修医委員会を月に1回行い、研修医の習得度とともに指導状況をチェックしています。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント (R6採用)
浦上 直人

当院の先輩医師やスタッフは常識的で優しい方が多く、我々研修医は穏やかな雰囲気の中で親身にご指導していただいています。充実した教育体制の下、様々な症例を経験し学んでいく過程で、医師として必要な基本的資質や臨床能力が自ずと身に付いていると、私自身日々実感しています。研修カリキュラムの自由度も高く、将来について検討する期間としても最適です。医師として貴方のキャリアをスタートさせる場として、新宿歌舞伎町の地を選んでみませんか？

大久保病院は、新宿区歌舞伎町に位置する区西部医療圏(新宿区、中野区、杉並区)の中核病院です。急性期病院として、腎医療、循環器医療、脳卒中医療、がん医療、救急医療(二次救急中心)を重点医療とし、また地域包括ケア病棟をもつ地域医療支援病院として地域の医療機関や住民と密接につながった地域医療を推進しています。当院周辺には在留外国人も多く、病院の国際化にも取り組んでいます。

所在地 〒160-8488 東京都新宿区歌舞伎町二丁目44番1号

TEL 03-5273-7711

病床数 一般304

診療科目 内科(消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、内分泌代謝内科、腎臓内科、脳神経内科、救急科)、外科(一般外科、消化器外科、血管外科、乳腺外科)、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、泌尿器科/移植外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線科、精神科、皮膚科、病理診断科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

大塚病院



研修プログラムの特徴

内科6か月、外科、小児科、産婦人科、精神科(協力施設)各1か月、救急3か月(うち1か月は協力施設でのER研修も選択可)、地域医療1か月に加え、麻酔科1か月を当院の必修プログラムとしています。一般外来20単位は内科や地域医療との並行研修になります。自由選択期間には研修医自身が将来の希望やキャリア形成を考慮して診療科を自由に組み合わせることができるような柔軟な対応が可能です。

全研修期間を通じて7～11系列の上級医とともに当直を行い、初期救急の現場における高い臨床能力を培うことができます。さらに各科のカンファランス、指導医によるクルズ、臨床病理検討会、院内発表会、各種学会での発表など幅広い研修機会を設けています。

研修スケジュール(例)

	1年次	2年次
4月	内科(呼吸器)	内科(循環器)
5月	内科(消化器)	救急2
6月	内科(糖尿病)	自由選択:放射線科
7月	内科(腎臓)	地域(連携)
8月	自由選択:麻酔科	精神科(連携)
9月	麻酔科	自由選択:脳神経外科
10月	外科	自由選択:整形外科
11月	救急1	救急3(連携)
12月	内科(脳神経)	自由選択:救命(連携)
1月	産婦人科	自由選択:泌尿器科
2月	小児科	自由選択:耳鼻咽喉科
3月	自由選択:検査科	自由選択:皮膚科

研修責任者の声



腎臓内科部長
吉川 桃乃(臨床研修管理委員会委員長)

当院はローテーション研修による人材の育成に力を注いでおり、充実した診療基盤とスタッフ間の顔の見える関係の両立が際立つ病院です。横の連携がよくフレンドリーな雰囲気です。研修を行うことができます。十分な common disease の経験に加え、重点医療についての一歩進んだ研修を受けることもできます。常に意欲的に学べるよう、指導医を始めその他の職員が全員でサポートし、オールラウンドな診断能力、チーム医療を通じて患者を治療していく力を育みます。当院で充実した2年間を送ってみませんか。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
原田 恋未

当院は413床の豊島区唯一の災害拠点病院です。周辺地域の多くの患者さんを受け入れていること、また総合周産期母子医療センターとして都内のハイリスク妊婦、新生児の救急搬送の受け入れを常時行っていることが特色です。

初期研修医は外来・病棟いずれにおいても主体的に患者さんに接し、それを上級医が隣で見守りご指導くださいます。月2回のクルズや年1回の症例発表会もあり、手厚い指導体制の恵まれた環境で研修することが出来ます。研修医同士は仲が良く、上級医の先生方は研修医全員の顔と名前を覚えてくださるほどアットホームな雰囲気です。そんな当院の魅力を知らうためにもぜひ一度見学いらしてください。大塚病院でお待ちしております。

当院の重点医療は総合周産期母子医療・小児医療です。母体搬送や超低出生体重児の診療実績は都内有数です。地域中核病院として内科・外科をはじめとする総合診療基盤も充実しており、各種がん専門医による診断・治療から緩和ケアまで、リウマチ膠原病をはじめとする難病医療、地域医療との連携を重視した二次救急にも積極的に取り組んでいます。

所在地 〒170-8476 東京都豊島区南大塚二丁目8番1号

TEL 03-3941-3211

病床数 一般413

診療科目 内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌代謝内科、血液内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、精神科、小児科、新生児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、リウマチ膠原病科、放射線科、口腔科、麻酔科、児童精神科、救急診療科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

駒込病院



研修プログラムの特徴

当院は文京区の山の手の静かなエリアに位置しており臨床研修には恵まれた環境です。外科系と内科系に重みづけをしたプログラムを用意しています。がん診療の専門医が揃っており、経験豊富な各診療科スタッフや先輩レジデントたちが熱心に指導してくれます。また、臨床研修医のうちから検査、手術の色々な手技の経験をする機会が多いのも特徴です。学会発表、症例報告など学術活動の機会も多く、指導も手厚くしています。意欲のある皆さんを心からお待ちしております。

研修スケジュール(例)

	●内科系の1例		●外科系の1例	
	1年次	2年次	1年次	2年次
4月	内科(1)	内科(6)	外科	選択
5月	内科(2)	選択(1)		選択
6月	総合診療科	選択(2)	麻酔科	循環器内科
7月		地域		腎臓内科
8月	広尾ER	外科	総合診療科	外科
9月	内科(3)			
10月	内科(4)	内科(7)	広尾ER	墨東小児科
11月	小児科	精神科	墨東産科	選択
12月	産婦人科	内科(8)	外科	地域
1月	麻酔科	内科(9)		精神
2月		内科(10)	消化器内科	糖尿内科
3月	内科(5)	選択(3)	呼吸器内科	感染症科

※選択1:内科9科、腫瘍内科、感染症科の11科、および墨東病院ER、墨東病院救急救命センターから選択
※選択2:臨床検査科(超音波)を除く各診療科
※外科は6診療科から3つローテート。選択枠は院内外科系診療科もしくは院外ERなど選択可能。

研修責任者の声



肝胆膵外科部長
脊山 泰治(研修管理委員長)

当院は文京区の山の手に位置しており住宅街に囲まれた静かな環境です。都道府県がん診療連携拠点病院及びがんゲノム医療拠点病院、造血幹細胞移植推進拠点病院、エイズ診療中核拠点病院としての専門各科と、それを支える一般診療各科が充実しています。臨床研修には恵まれた環境です。経験豊富な各診療科スタッフや先輩レジデントたちが熱心に指導してくれます。意欲のある皆さんを心からお待ちしております。

ジュニアレジデント経験者の声



現在シニアレジデント1年次
大瀧 翔太郎

駒込病院では、がんや感染症を中心に幅広い症例を経験でき、初期研修医としての基礎をしっかりと築けます。私は外科系志望として、手術や周術期管理に早期から関わることができ、大きな学びがありました。各科の先生方も熱心で、指導体制も整っており、安心して研修に取り組める環境です。また、研修医同士は非常に仲が良く、楽しく日々の研修を行っています。そんな当院の雰囲気を感じるためにも、ぜひ一度見学にお越しください。

各診療科の総合基盤を備えた、がんと感染症を重視した病院です。臓器別、疾患別に37の診療科に分かれ、それぞれ先端的専門医療を提供しています。各診療科が協力して重症患者の診療、全人的医療を行っています。「都道府県がん診療連携拠点病院」、「がんゲノム医療拠点病院」、「造血幹細胞移植推進拠点病院」、「エイズ診療中核拠点病院」に指定され全国から多数の患者を集めています。

所在地 〒113-8677 東京都文京区本駒込三丁目18番22号

TEL 03-3823-2101

病床数 一般785 感染症30

診療科目 内科(消化器、呼吸器、循環器、脳神経、血液、腎臓、肝臓、膠原病、糖尿病・内分泌)、総合診療科、腫瘍内科、緩和ケア科、精神腫瘍科・メンタルクリニック、小児科、外科(食道、肝胆膵、胃、大腸、乳腺、呼吸器)、整形外科、リハビリテーション科、骨軟部腫瘍科、脳神経外科、皮膚腫瘍科、形成再建外科、腎泌尿器外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、感染症科、感染制御科、遺伝子診療科、麻酔科、歯科口腔外科、放射線科(診断部、治療部)、輸血・細胞治療科、内視鏡科、病理科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

墨東病院



研修プログラムの特徴

- 1年次は、内科6か月、ER(救急医療研修)2か月とともに、外科2か月(1か月は一般外科以外も可)、麻酔科2か月は必修としています。1年次に小児科・産婦人科・精神科を研修する場合があります。
- 内科は①消化器 ②呼吸器 ③循環器 ④血液 ⑤腎臓 ⑥膠原病 ⑦内分泌・脳神経 ⑧感染症の8グループでの研修とします。
- 救急医療研修3か月については1年次の2か月間ERでの日中の診療と、2年次に月4回のER当直を従事することで3か月の研修とします。
- 2年次は、地域医療、小児科・産婦人科・精神科(1年次で研修を行っていない場合)、一般外来1か月は全員が必修です。残りの自由選択については各々の将来志望診療科・要望に応じて相談の上、設定していきます。ほとんどの研修医は、救命センターでの2か月の研修を行っています。

研修スケジュール(例)

	1年次	2年次	
4月	内科 (7グループの内3グループをローテート)	小児科	
5月		産婦人科	
6月		精神科	
7月		一般外来	
8月		地域	
9月		ER(1・2次救急)	救命救急センター (3次救急)
10月			自由選択
11月	麻酔科	自由選択	
12月			
1月			
2月	外科 (1か月は一般外科以外の場合もあり)	自由選択	
3月			

※詳しくはホームページをご参照ください。

研修責任者の声



脳神経内科医長
水谷 真之

日常診療から高度な専門医療まで幅広い診療を行う当院でのプログラムは、豊富な症例、教育熱心な指導医やシニアレジデントの存在など、医師の初期研修にふさわしい環境です。また、初期研修後の専門医コースも多数の基幹プログラムを有しており、初期研修から専門医制度での研修も続けて受けることも可能です。当プログラムではやる気に満ちた研修医を募集しています。ぜひ一緒に働きましょう。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
山室 宏仁

当院は23区東部の総合病院であり、周辺地域で発生する多様な疾患に対応できる、広域基幹病院の役割を担っています。昼夜問わず多種多様な症例を受け入れている救急部門、地域の基幹病院として多様な疾患に対応する各診療科での研修を通じて、将来どのような場面でも“動ける医者”になるための基礎作りとして十分な経験を積むことができます。後期研修も見据えられる充実した研修プログラムと十分かつ幅広い症例、全国から集まる血気盛んな同志といった恵まれた環境で、医師としてのスタートを切りませんか。皆様の見学を心よりお待ちしております。

所在地	〒130-8575 東京都墨田区江東橋四丁目23番15号
TEL	03-3633-6151
病床数	一般719 精神36 感染症10
診療科目	消化器内科、呼吸器内科、内分泌代謝科、腎臓内科、脳神経内科、血液内科、総合診療科、循環器内科、精神科、小児科、外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、産婦人科、新生児科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、リウマチ膠原病科、歯科口腔外科、感染症内科、救急診療科、救命救急センター、麻酔科、放射線科、輸血科、内視鏡科、病理診断科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

多摩総合医療センター



研修プログラムの特徴

- 本物の実力をつけたい方のための教育環境
- プライマリ・ケア(6年間一貫教育)
 - コア・カリキュラムの実施
 - 年次別到達目標:(J1)単独診療能力、(J2)主治医能力
 - 総合診療能力の修得(2年間の救急外来研修)
 - 「けが」診療能力の修得
 - 独自の評価システム(救急外来グレード試験)
 - 予備枠(補修研修プログラム・拡張研修プログラム)の創設

研修スケジュール(例)

	1年次	2年次
4月	救急外来	呼吸器
5月	脳外	
6月	麻酔科	精神科
7月		予備枠
8月	消化器	救命救急センター
9月		産婦人科
10月	放射線	小児科
11月	総合診療	
12月	循環器	救急外来
1月		内科2
2月	外科	整形外科
3月	予備枠	地域

研修責任者の声



眼科部長
大野 明子(臨床研修管理委員長・プログラム責任者)

初期研修プログラムの選択に悩んでいる医学生の皆様へ
長い医師のキャリアのスタートという一生記憶に残る大切な時期を全国に多数ある初期研修プログラムのどれで過ごすか、難しい選択だと思います。
ぜひ目先のことでなく、将来どのような医療人になりたいか、よく考えてください。そのうえで、最初の2年間はしっかりプライマリケアを習得したいと決心したら、多摩総合医療センターをお勧めいたします。温かい、かといって生ぬるくはない研修環境は見学に来ていただくと感じ取れると思います。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
辻 未来香

当院はプライマリケアに必要な基本的診療能力を身につけることを目標としており、スーパーローテート方式で必須の診療科が多いことが特徴です。そのため、何科志望の人でも診療科が決まっていなくても医師として幅広く学びたい人におすすめです。
教育熱心上級医が多く、年次の近い先生も多いため相談しやすく、手厚い指導体制のもと安心して研修を行うことができます。とても雰囲気の良い病院で、医師としてのスタートに適した環境です。研修医みんなで支え合いながら楽しく研修を行っています。
ぜひ一度病院見学に来ていただけたら嬉しいです。お待ちしております。

多摩地域における総合的な医療機能を持つ病院として、救急医療、脳血管疾患医療、生活習慣病医療、難病医療、リハビリテーション医療、精神科救急医療、結核医療、障害者歯科医療及び造血幹細胞移植医療を重点医療とし、高度・専門医療を実施しています。

所在地	〒183-8524 東京都府中市武蔵台二丁目8番29号
TEL	042-323-5111
病床数	一般705 精神36 結核29 感染症19
診療科目	総合内科、腎臓内科、消化器内科、内視鏡科、内分泌代謝内科、感染症内科、緩和ケア科、血液内科、脳神経内科、神経・脳血管内科、呼吸器・腫瘍内科、循環器内科、精神神経科、外科、乳腺外科、呼吸器外科(胸部外科)、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、リウマチ膠原病科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、病理・検査科、救急・総合診療科、救命・集中治療科、ゲノム診療科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

豊島病院



研修プログラムの特徴

内科は呼吸器内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、血液内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、感染症内科がある。まわられる科は選択となるが、6か月間しっかりと内科研修を行うことで、多くの内科疾患を経験し、診療にたずさわることができる。外科は3か月間の研修プログラムとしており、手技を習得する機会が多いのも特徴である。その他、地域医療（医師会の協力による地域医療機関で研修）、二次救急、周産期医療、精神科救急、二類感染症医療、緩和ケア等の特色ある機能を生かしたプライマリケアを中心とする初期研修を行う事ができる。

研修スケジュール(例)

	1年次	2年次
4月	内科(28週) <small>(呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・内分泌代謝内科・腎臓内科・神経内科・血液内科・感染症内科より6科選択)</small>	地域医療(4週)
5月		精神科(8週)
6月		救急(12週※4週まで麻酔科可)
7月		
8月	外科(12週)	自由選択(28週)
9月		
10月		
11月		
12月	小児科(6週)	自由選択(16週)
1月		
2月		
3月	産婦人科(6週)	

研修責任者の声



腎臓内科部長
奥津 理恵(臨床研修委員長)

豊島病院は板橋区を中心とした区西北部の中核病院です。内科や外科疾患も多く、多種多様な疾患の診療を経験することができます。また、救急医療・脳血管疾患医療・がん医療の重点医療の他、緩和ケア・精神科救急・周産期医療・感染症等も積極的に取り組んでいます。当院の研修では、プライマリ・ケアをしっかりと身につけることができ、技術習得の機会が多い事が特徴です。研修医向けイブニングレクチャー、カンファレンスも行い、看護師やその他のコメディカルの連携がととても取り易く、アットホームである事も豊島病院の魅力です。沢山の経験を積みながら、充実した研修ができますので、是非お待ちしております。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
田中 愛里

豊島病院は区西北部の中核病院として周辺地域の多くの患者を受け入れており、研修に必要な診療科が揃っています。また2年次には自由選択が6か月あり、希望者は都立系列等での外部研修も可能で、個々の希望進路に合わせた柔軟な研修が可能です。少人数だからこそ多種多様な症例・手技を経験でき、院内での講習会や研修医向けのレクチャー等、豊富な学びの機会を得られます。病院全体の雰囲気もよく、働きやすい環境で、充実した2年間を過ごすことができると思います。ぜひ一度病院に見学いらしてください。

荏原病院



研修プログラムの特徴

地域中核病院としてcommon diseasesを中心に幅広く症例を経験できます。地域の2次救急病院として、1、2年目ともに救急診療科で研修(必修)をします。当院には膠原病内科、腎臓内科、血液内科がありませんが、選択期間を利用して、大久保病院腎臓病内科、東邦大学医療センター大森病院膠原病内科、都立駒込病院血液内科などで研修を行うことができ、内科系のすべての診療科を網羅しています。各診療科、コメディカルと多職種でのチーム医療を実践しており、アットホームな雰囲気であって指導医、上級医とマンツーマンできめ細やかな指導が受けることができます。

研修スケジュール(例)

	1年次	2年次
4月	内科(24週)	救急診療科(8週)
5月		小児科(6週) 産婦人科(6週)
6月		
7月		地域医療(4週)
8月	救急診療科(4週)	精神科(4週)
9月	外科(8週)	放射線科(4週)
10月		
11月	麻酔科(8週)	自由選択(16週)
12月		
1月		
2月	自由選択(4週)	
3月		

研修責任者の声



小児科医長
滝 元宏

当院の初期研修プログラムでは、多様化を続ける医療に対応できる人材の育成と、キャリアパスの個性へ配慮し、自由度の高いプログラムを提供しております。

二次救急病院、市中病院ならではの数多くのcommon diseasesを経験することができ、更に、各自の将来目標に合わせた個別ローテーションを組み、将来に生きるよう、幅広い選択肢の中から希望に合った研修を組むことが出来ます。また、研修医同士で経験を分かち合い、先輩医師から学び、お互いに切磋琢磨できる、厳しくも温かい研修環境もあります。皆さんの先輩として、臨床医の厳しさや喜びを分かち合いながら、充実した研修生活が過ごせる様にサポートをしていきたいと思えます。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
山田 佳佑

当院は東京都大田区の総合病院であり、地域の中核病院としての役割を担っています。研修は各科1-2名で行うため、上級医の先生方から丁寧な指導を受けることができ、手技の機会も十分あります。初期研修医は出身大学問わず全国から集まっていますが、とても仲が良くお互いに切磋琢磨しながら研修に励んでいます。中規模の病院で診療科も揃っており、落ち着いた環境で充実した2年間を過ごすことができます。

ぜひ一度見学いらして、当院の雰囲気を感じてみてください。

地域医療支援病院として地域との連携を重視した医療を推進しているが、重点医療課題として(1)救急医療：急性期患者対象の三次救急に近い急性心筋梗塞・吐血・脳卒中等を含め、二次救急医療を担っている。(2)がん医療：当院は東京都大腸がん・胃がん・診療連携協力病院に認定されており、高度の画像診断に基づく最先端化学療法・放射線療法や低侵襲の内視鏡手術を実施している。また、緩和ケア病棟を備え、癌患者の肉体的、精神的苦痛の緩和や家族に対する心理的支援に取り組んでいる。(3)脳血管疾患：脳卒中専門病床(SCU)を整備し、24時間体制で対応する脳血管疾患医療を行っている。その他の特色ある医療として、精神科救急、周産期医療、感染症医療等が挙げられる。

所在地	〒173-0015 東京都板橋区栄町33番1号
TEL	03-5375-1234
病床数	一般386 精神32 感染症20
診療科目	内科、呼吸器内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、血液内科、救急科、消化器内科、循環器内科、神経内科、感染症内科、緩和ケア内科、精神科、小児科、外科、乳腺外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、病理診断科、肛門外科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

当院の理念は、「医療で地域を支える」であり、大田区、品川区を中心に地域に密着した中核病院として機能しています。二次救急、脳血管疾患および集学的がん治療を重点医療とし、東京都の感染症指定病院となっています。また、精神科医療等のいわゆる行政的医療も行っています。さらに、小児科、周産期医療も学ぶことができるまさに総合病院です。

所在地	〒145-0065 東京都大田区東雪谷四丁目5番10号
TEL	03-5734-8000
病床数	一般411 精神30 感染症20
診療科目	内科、循環器内科、脳神経内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、感染症内科、病理診断科、救急診療科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

多摩北部医療センター



研修プログラムの特徴

本プログラムは基本的診療能力に重点を置いています。3年目以降の専門研修と連動させて、計5年間で一人前の臨床医(内科医・小児科医または総合診療医)を育成することを主眼としています。そのため、1年目の秋頃より自由選択期間を設け、将来進む可能性のある診療科をできるだけ早い時期に経験できるようにしています。2年次後半には、この期間を利用して弱い部分を補強したり、興味のある専門分野を重点的に研修したりすることも可能です。



研修スケジュール(例)

	1年次	2年次
4月	基礎研修	麻酔科
5月	基本研修(内科系)	産婦人科(多摩総合医療センター)
6月		精神科(国立精神・神経医療研究センター)
7月		地域医療(他院診療所)
8月		救急
9月	選択	自由選択6 ※2年次研修は応相談で時期の組替可。
10月	選択	
11月	救急	
12月	救急	
1月	選択	
2月	外科	
3月	小児科	

東部地域病院



研修プログラムの特徴

内科6か月(消化器・呼吸器・循環器各2か月)、救急部門3か月、外科3か月、麻酔科2か月、小児科2か月、地域医療1か月、産婦人科1か月、精神科1か月を必修プログラムとしています。

地域医療は当院及び近隣協力施設、離島等での研修、救急部門及び産婦人科は墨東病院あるいは順天堂大学医学部附属順天堂医院での研修、精神科は墨東病院での研修となります。

自由選択期間5か月については、研修医自身が将来の希望やキャリア形成を考慮して診療科を自由に組み合わせることができます。必修プログラムの診療科のほか、整形外科、脳神経外科、放射線科、泌尿器科、眼科、病理診断科を加えた診療科のなかから、1科目を月単位で最大5コマまで選択可能です。

研修スケジュール(例)

	1年次	2年次
4月	内科(消化器)	小児科
5月	内科(呼吸器)	地域医療
6月		救急部門 (墨東病院/順天堂大学医学部附属順天堂医院)
7月	内科(循環器)	産婦人科 (墨東病院/順天堂大学医学部附属順天堂医院)
8月		精神科(墨東病院)
9月	外科	選択研修 (東部地域病院/墨東病院 順天堂大学医学部附属順天堂医院)
10月		救急部門 (墨東病院/順天堂大学医学部附属順天堂医院)
11月	麻酔科	
12月		
1月		
2月		
3月		

研修責任者の声



神経内科部長
網野 猛志

当院は中小規模でありながらも診療科が充実しており、多様な症例を経験できる環境が整っています。包括的な地域医療も担っており、初期研修医の皆さんが幅広い診療領域でスキルを磨き、患者さまに寄り添った医療を提供する力を培うことができます。少人数制の指導体制により、アットホームな雰囲気の中で指導医やスタッフとの密接なコミュニケーションが可能で、一人ひとりの目標や希望に合わせた丁寧なサポートが受けられます。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
小川 真由

当院は自然に囲まれた静かな環境にある、内科を中心に豊富な診療科が揃う病院です。マンツーマンでの丁寧な指導体制のもと、common diseaseを中心に幅広い症例をじっくりと学べます。希望に沿った柔軟な研修プログラムであり、指導医だけでなくすべてのスタッフの方々が研修医を気にかけてくださるため、一人ひとりの成長を大切にされた環境が整っていると実感しています。是非一度見学にいらして、「たまほく」ならではの魅力を感じ取っていただければと思います。

研修責任者の声



副院長
鈴木 聡子(臨床研修管理委員長)

当院は地域医療支援病院として認定され、地域医療機関との連携を密にした病院です。

当院では、研修を通じて疾患のみではなく患者さんを全体としてとらえ、プライマリケアのできる医師の基礎を学ぶことができます。優秀な指導医・スタッフのもと、アットホームなやさしさの中にも厳しさを忘れない充実した研修ができると確信しております。ぜひ、東部地域病院の門をたたいてみてください。病院見学も大歓迎です。ご連絡をお待ちしております。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
梅田 悠貴

当院は中規模市中病院ということもあり、common diseaseを中心に各分野の頻度の高い疾患を経験することができます。研修医の人数も少ないため、上級医からの指導も受けやすく、自分のペースで学ぶことができるのも当院の魅力の一つです。さらにコメディカルや他職種との垣根が低く、相談しやすい環境にあります。一方で墨東病院や順天堂医院における研修もあり、マイナー疾患や専門性の高い知識を学ぶことができます。ぜひ一度見学に来てみてください。

北多摩北部医療圏(小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市)の中核病院として、二次救急医療を担っています。小児から超高齢者まで全年齢層を診療対象とし、地域医療支援病院として、地域住民に安全・安心な医療を提供しています。平成30年度に病院機能評価(3rdG:Ver.1.1)、令和2年に外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の認定を受け、チーム医療の充実に向けています。

所在地	〒189-8511 東京都東村山市青葉町一丁目7番1号
TEL	042-396-3811
病床数	一般337
診療科目	総合診療科、内科、内分泌・代謝内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、血液内科、小児科、精神科、外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、麻酔科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、放射線科、リウマチ膠原病科、病理診断科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

東京都の東部地域(葛飾・足立・江戸川・墨田・江東・荒川の各区)における中核病院です。急性期疾患を対象にがん医療、救急医療を中心に二次医療を行っています。地域医療支援病院(都内指定第1号)として、地域の医療機関(診療所等)と積極的な連携を図りながら、医療の継続性を確保し、地域住民の方々に適正な医療を提供しています。

所在地	〒125-8512 東京都葛飾区亀有五丁目14番1号
TEL	03-5682-5111
病床数	一般314
診療科目	内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病内科、腎臓内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、消化器外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

多摩南部地域病院



研修プログラムの特徴

スーパーローテート方式により、内科、外科、小児科、救急、緩和ケア、精神、地域医療、産婦人科を必修科目とし、64週で効率よく研修し、残り40週を選択診療科目として各研修医個別のプログラムを組むことが可能となっています。特に、重点医療(救急・がん医療)に関連する診療科である循環器内科、整形外科、放射線科(診断・治療)、検査科(病理)では研修体制も整っています。CPCのほか地域医療支援の研修会が行われています。

研修スケジュール(例)

	1年次		2年次	
4月	内科 + 一般外来	救急 (当直)	小児科	救急 (当直)
5月			産科 (日本医科大学多摩永山病院)	
6月			精神(桜ヶ丘記念病院)	
7月			地域医療(天本病院)	
8月			緩和ケア	
9月	循環器内科+一般外来		選択	
10月				
11月	外科+一般外来			
12月				
1月	麻酔科			
2月				
3月	救命救急 (日本医科大学多摩永山病院)			

研修責任者の声



副院長
手塚 徹(臨床研修委員会委員長)

当院は、名前に「地域」とうたっております通り、地域のかかりつけ医の先生方や医療に携わる方々を様々なかたちで支援することで、地域住民の皆さんの生命と健康を支えていくという使命をもつ病院です。平常時は、救急医療やがん医療に重点をおき、自然災害や大規模事故の際には災害医療にも積極的に参加しております。当院の病床数は287床、常勤医は50人程度と中規模ではありますが、大学とは異なり各診療科別に部屋や区切りがあるわけではなく、アットホームな雰囲気の中で、ベテランの医師とも患者のことや進路の相談など気軽にコミュニケーションをとることができます。研修については各科指導医とマンツーマン体制でおこなっておりますのでキメの細かい医療を学ぶことができます。

研修プログラムについては、総合的な臨床医の育成を目指すことを基本としており、産婦人科・精神科・緩和ケア科を必修科として残しながら、40週間の選択期間において各研修医個別のプログラムを組めるようになっております。

多摩というと都心からだいぶ離れている印象がありますが、新宿から35分、近い将来リニア新幹線の発着駅の橋本からは10分の多摩センター駅から徒歩12分という立地で、東京都内ではありますが春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は雪化粧と四季折々の風景が楽しめます。この自然に恵まれた多摩の地で、ぜひとも研修をスタートしましょう。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R7採用)
辻野 晃一郎

初めまして！初期研修医1年目の辻野と申します！
初期研修を始める前は不安もありましたが、多摩南部地域病院では2年目の初期研修医の先生や指導医の先生方、コメディカルの方々に、病棟業務や手技について1から丁寧に指導いただける環境が整っているので、日々安心して学ぶことができていると実感しています。この病院の暖かくのびのび学びやすい雰囲気はぜひ実際に見学して感じてほしいです。私たちと共に充実した研修生活を送りましょう！ご応募お待ちしております！

松沢病院



研修プログラムの特徴

当院で初期臨床研修を希望されるのは、将来精神科医師を目指す方だと思います。初期臨床研修医の育成目標は、「身体疾患の初期対応ができる精神科医師の育成」となっております。その育成目標を達成するために、救急科や各分野の内科研修、総合診療科研修を充実させています。当院での研修の醍醐味は二つあります。①合併症医療と②緊急措置入院対応です。精神疾患患者では、自己の状態をうまく表現できなかったり、体調不良を認識したり訴えたりすることのできない患者さん、転倒し大腿骨頸部骨折を受傷しても歩いてしまう患者さんなど、精神疾患を持たない患者さんよりも早期に疾患を特定することが困難なケースが多くみられます。合併症医療に習熟した当院一般科医師ならではの対応をぜひ体験し吸収してください。そういった合併症医療に初期臨床研修医から触れることができる点が大きなメリットです。また、当直での緊急措置入院対応では、どんな所見に注目して緊急措置入院を決定しているのかといった細かい機微を各当直精神科医師から直接に学ぶことができます。非常に勉強になると思います。松沢病院でしかできない研修を用意して皆様が来られるのをお待ちしております。

研修スケジュール(例)

	1年次	2年次
4月	内科	精神科
5月	精神科	救急
6月	外科	選択
7月	麻酔科	選択
8月	内科	小児
9月	内科	救命
10月	内科	脳卒中
11月	内科	選択
12月	放射線科	地域
1月	整形外科	産婦人科
2月	救急	選択
3月	内科	予備枠(選択)

研修責任者の声



整形外科医長
吉田 滋之(初期臨床研修管理委員長)

当院での研修のメリットは合併症医療を経験できることです。精神科合併症医療では、患者さん自身が体調不良を表現することが困難で、発見から治療に至るまでの道のりも険しいです。こういった合併症医療の現状と、将来の精神科医療にとっての課題を体感できると思います。また、身体科と精神科の医師が、これほど協力して精神科患者さんの治療に取り組み、これほどお互いに相談しやすい環境で働ける病院は、全国でも数少ないと思います。

ジュニアレジデントの声



ジュニアレジデント(R6採用)
河野 駿

松沢病院では、初期研修から精神科疾患を有する患者に接する機会が多く、また当直業務では緊急措置診察の陪席という貴重な経験が積めるため、精神科志望の方にとっては非常に勉強になる二年間になると思います。また内科研修においては、上級医からマンツーマンで指導を受けられるため、ベテランの内科医が普段の診療場面において何を考えているのか共有できるのが魅力だと思います。自由選択では、東京都立病院機構に属する病院含め、幅広い選択肢からローテーションを組むことができるため、どんな人にとっても満足のいく初期研修になると思います。

東京都南多摩保健医療圏(八王子・町田・日野・多摩・稲城の5市)の中核病院として、「地域医療支援病院」の承認を受け、地域の医療機関と密接に連携し、救急医療・がん医療を重点医療として取組んでいます。

特に、がん医療では、包括的にがん医療を提供できるよう平成25年7月から緩和ケア病棟を開設しました。

所在地 〒206-0036 東京都多摩市中沢二丁目1番2号

TEL 042-338-5111

病床数 一般287

診療科目 内科、精神科、循環器内科、消化器内科、小児科、緩和ケア科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、検査科(病理科)

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。

松沢病院は、東京都の精神科医療の拠点病院です。世田谷区に191512㎡もの広大な敷地を有しております。2025年3月末の時点で898床(一般90床、精神808床)の許可病床数を有しています。病院長、精神科副院長、5名の精神科部長のもとで40名ほどの精神科医師が、精神科医療にあたっております。精神科救急や急性期医療を中心として、慢性期医療、身体合併症医療、薬物依存症医療、認知症医療など非常に幅広い精神科医療を行っております。精神科デイケアや訪問看護も行っており地域の精神科病院とも連携を取りながら都の精神科医療の拠点病院としての役割を担っております。また、合併症医療では、一般科副院長、内科部長、外科部長、整形外科部長を中心に各分野の専門医師が精神疾患に合併した身体的問題の解決にあたっております。精神科専門研修医19名、初期臨床研修医16名が病院に所属し研修に励んでいます。

所在地 〒156-0057 東京都世田谷区上北沢二丁目1番1号

TEL 03-3303-7211

病床数 一般90 精神808

診療科目 精神科、内科、脳神経内科、形成外科、外科、整形外科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、歯科、リハビリテーション科に常勤医師が配置され入院診療を行っている。非常勤医師で外来のみ対応:耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、婦人科

※見学をご希望の方はホームページをご覧ください。